



◀伊能忠敬を偲んで -生誕200周年-

真鍋島では3月12日、江戸時代に測量のため真鍋島を訪れた伊能忠敬の業績と、当時の笠岡諸島の姿を検証する「伊能忠敬真鍋島測量200周年記念ツアー」が催されました。

神戸市立博物館から招いた小野田学芸員が、「伊能忠敬の測量地図について」の講演。また、地元の歴史や文化に詳しい山本稔さんが、「近世の笠岡諸島」と題し、古くから伝わる民話を題材に講演し、多数の参加者が熱心に聴講しました。

また、市内外からツアーに参加された人は、ホルトの木がある真鍋家や、走りみこし・圓福寺・城趾など、島内の文化財や自然に触れ、200年前の偉業に思いをはせていました。

▶日々の善行に感謝

市は2月24日、笠岡市善行表彰式で、多年にわたる奉仕活動など善行を続けられた個人・団体を表彰しました。

受賞されたのは、分別指導を通じてごみの減量化を推進された赤田範経さん（生江浜）、環境美化活動と高齢者のスポーツ振興に貢献された宮本新吉さん（北木島町）、パトロールなどをを行い、安全で安心して暮らせる地域づくりに尽力されている大井地区ボランティアグループ「おおし会」（代表者 高橋卓志さん）です。



◀国体選手との再会に涙

小平井の四ツ葉集会所では、3月12日に地域づくり行事「ふれあい広場」が開かれ、約150人の参加者がパン作りやもちつきを楽しみました。

この日は、国体で民泊した香川県の選手が招待され、慣れない手つきで杵を振り上げ、もちつきに挑戦。

半年ぶりの再会を懐かしみ、思い出話に花が咲きました。



▶永年の功績をたたえて

3月24日、市長室で消防庁長官及び日本消防協会長表彰の伝達式が行われました。

表彰を受けられたのは次の皆さんです。（敬称略）

《消防庁長官表彰》

永年勤続功労章：赤瀬澄衛▽奥野俊征▽塚原正人▽松浦晃▽木山昌吾
《日本消防協会会长表彰》
功績章：高橋邦彦
精績章：塚原正人▽黒川隆一▽木山昌吾▽武田則夫

